

一般質問

11月

知りたい！聞きたい！



吉村 忍 議員

B&G 海洋センタープールの温水化について



▲ B&G 海洋センタープール

問 現在、B & G 海洋センタープールは、屋根のついた全天候型の能力を十分に発揮できていない状況である。町内の小中学生をはじめとし、多くの町民のスポーツ活動の推進及び健康づくりのため、一年を通して水泳ができるよう、B & G 海洋セン

タープールの温水化を求める。  
答 徳島県と愛媛県の温水化したB & G 海洋センタープールに問い合わせ、施設整備事業及び年間維持費等の資料収集を行った。周防大島町の水泳界の未来を担う子供達が、指導者と共に懸命に取り組む姿は、頼もしい限りではあるが、参考とした施設の温水化に係る事業費、年間維持費、事業効果については、単純比較できないものの、相当地財源が必要であることは確かであり、利用者増による事業効果とのバランスを考えると、現況において、温水化することは、非常に難しいと判断するところである。

子供達の地域での生活をより安全で楽しいものにするということ

問 5月19日に城山小学校で行われた、ふれあいの会において、「船越バス停付近は登校時、交通量が多いので横断歩道が欲しい」「外入派出所から外入漁港

の入口までの道路がとても狭く怖いので広くして欲しい」との要望があった。児童達が望む横断歩道の設置と、当該道路を見守る児童達が安全に登下校でき、地域での生活をより安全で楽しいものにできる方法を検討して頂き、事故が起こらないうちに早期に実現して欲しい。

答 「船越バス停付近の道路」については、本年度の危険リストにあげ、教育委員会から各関係機関の方に協議を頂くよう進めたいと考えている。「外入派出所から外入漁港入口までの道路」の拡張、歩道の設置については、既に通学路の危険個所リストにあがり、関係機関における合同点検箇所の対象となっているが、教育委員会からも継続して協議を頂くよう要望していく。

橋総合センター駐車場の冠水について

問 昨年6月22日の集中豪雨時に当駐車場が水没し、近隣住宅が床下浸水寸前になっていた。当駐車場の排水状況はとても悪く、大雨の際にはエンジンポ

ンプを手動で始動させ、排水させるシステムだが、現在、誰がどのような判断でエンジンポンプを稼働させ管理しているのか。また、現在の管理体制で今後冠水を防ぎ、近隣住民の安全と財産を守ることができるのか。

答 当駐車場は土地が低いため、大雨時には、周辺地域の冠水による被害を減少させるための遊水池としての機能を維持している。ポンプの稼働については、大雨警報が発令された場合には、夜間、土日・祝日も教育委員会の職員が待機し、駐車場に溜まる雨水の量を確認しながら、状況に応じ排水している。

今後大雨時における周辺地域の被害軽減のため、駐車場は冠水しても遊水池としての機能を維持し、教育委員会職員での対応を継続していきたいと考えている。



▶ 橋総合センター駐車場と前面道路の冠水